

# 全道フットサル選手権大会 2020 女子の部

## 開催要項

1. 主 旨 北海道のフットサルの普及・振興のため、女子13歳以上の学生・社会人のフットサル大会を開催し、併せてフットサル技術の向上と健康な心身の育成を図ることを目的として、本大会を実施する。
2. 名 称 全道フットサル選手権大会 2020 女子の部
3. 主 催 公益財団法人北海道サッカー協会、一般社団法人北海道フットサル連盟
4. 共 催 北海道新聞社
5. 主 管 一般社団法人札幌地区サッカー協会、特定非営利活動法人札幌フットサル連盟
6. 後 援 北海道、北海道教育委員会、公益財団法人北海道スポーツ協会、札幌市教育委員会、一般財団法人札幌市体育協会
7. 協 力 株式会社ミカサ
8. 期 日 2020年2月1日(土)～2月2日(日)
9. 会 場 2月1日(土) 北ガスアリーナ札幌46(札幌市中央体育館)  
札幌市中央区北4条東6丁目 TEL(011)251-1815  
2月2日(日) 北海道立野幌総合運動公園総合体育館メインアリーナ  
江別市西野幌481番地 TEL:011-384-2166
10. 参加資格
  - (1) フットサルチームの場合
    - ① 公益財団法人日本サッカー協会(以下、「JFA」とする。)に「フットサル1種」、「フットサル2種」、または「フットサル3種」の種別で加盟登録した単独のチームであること(準加盟チームを含む)。JFAに承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。なお、移籍手続きなしの適用対象となる選手の年齢は、「フットサル1種」チームは、「フットサル2種」「フットサル3種」年代とし、「フットサル1種」の選手は適用対象外となる。「フットサル2種」チームは、「フットサル3種」年代のみとし、「フットサル2種」年代およびそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。
    - ② 前項のチームに所属する2007年4月1日以前に生まれた選手であること。女子に限る。
    - ③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。
  - (2) サッカーチームの場合
    - ① JFAに「2種」、「3種」または「女子」の種別で加盟登録した単独のチームであること。本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、「2種」、「女子」は、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。なお、移籍手続きなしの適用対象となる選手の年齢は、「3種」年代のみとし、「2種」年代およびそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。
    - ② 前項のチームに所属する2001年4月2日以降、2007年4月1日以前に生まれた選手で女子に限る。
    - ③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。
  - (3) 上記(1)及び(2)において、1母体から新たにフットサルチームやサッカーチームを登録してエントリーすることはできない。
  - (4) 選手および役員は、本大会において複数のチームで参加できない。
  - (5) 下記本大会フットサル登録料を所属地区サッカー協会において納入完了していること。
    - ① フットサルチームの場合 : 登録料 2,000 円
    - ② サッカーチームの場合 : 登録料 4,000 円

11. 参加チーム数  
12. 大会形式

参加チーム数は原則 24 チーム以内とする。

- (1) 原則 1 グループ 3 チームによる 1 次ラウンド(総当り戦)及び決勝ラウンドを行う。なお、参加チーム数により変更・調整する。
- (2) 決勝ラウンドは、1 次ラウンド各グループ1位の 8 チームによるノックアウト方式で行う。なお、参加チーム数により変更・調整する。
- (3) 決勝ラウンドの組み合わせは抽選とする。
- (4) 3 位決定戦は行わず、準決勝敗退の両チームを 3 位とする。
- (5) 試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止になった場合には、その帰責事由のあるチームは 0 対 5 または、その時点のスコアがそれ以上であればそのスコアで敗戦したものとみなす。
- (6) 1 次ラウンドの順位決定方法は、勝点合計の多いチームを上位とし、順位を決定する。勝点は、勝ち 3、引分け 1、負け 0 とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。
  - ① 当該チーム内の対戦成績
  - ② 当該チーム内の得失点差
  - ③ 当該チーム内の総得点数
  - ④ グループ内の総得失点差
  - ⑤ グループ内の総得点数
  - ⑥ 下記に基づくポイント合計がより少ないチーム
    - (ア) 警告 1 回 1 ポイント
    - (イ) 警告 2 回による退場 1 回 3 ポイント
    - (ウ) 退場 1 回 3 ポイント
    - (エ) 警告 1 回に続く退場 1 回 4 ポイント
  - ⑦ 抽選
- (7) 各グループ 2 位の中で成績上位のチームは、各グループにおける勝点合計の多いチームを上位とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。
  - ① 各グループにおける総得失点差
  - ② 各グループにおける総得点数
  - ③ 抽選

13. 競技規則  
14. 競技会規定

大会実施年度、フットサル競技規則による。

以下の項目については、本大会の規定を定める。

- (1) ピッチサイズは原則として、40m×20mとする。
- (2) 試合球は、フットサル 4 号ボールとする。
- (3) 競技者の数
  - ・競技者の数:5 名
  - ・交代要員の数:10 名以内とする。
  - ・ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数:2 名以内
- (4) ベンチに入ることのできる人数は 14 名以内(交代要員 10 名、役員 4 名以内)とする。
- (5) ユニフォーム
  - ① フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム(シャツ、ショーツ、ストッキング)を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携帯すること。
  - ② チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。
  - ③ フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。
  - ④ シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツ

にも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。

- ⑤ 選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。1番はゴールキーパーが付けることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。
- ⑥ ユニフォームへの広告表示については、本協会の承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。
- ⑦ その他、ユニフォームに関する事項については、(公財)日本サッカー協会のユニフォーム規程に則る。

(6) 靴

キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が紺色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの(スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない)。なお、チーム役員にも適用する。

(7) ビブス

交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。

(8) 試合時間

- ① 1次ラウンド(総当り戦):20分間(前後半各10分間)のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは3分間とする(前半終了から後半開始前まで)。
  - ② 決勝ラウンド:20分間(前後半各10分間)のプレーイングタイム、ハーフタイムのインターバルは3分間とする(前半終了から後半開始前まで)。ただし、決勝戦においては、30分間(前後半各15分間)のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは5分間とする。
  - ③ 参加チーム数により試合時間を変更・調整することがある。
- (9) 試合の勝者を決定する方法(競技時間内で勝者が決しない場合)
- ① 1次ラウンドは引分けとする。
  - ② 決勝ラウンドにおいて勝敗が決定しない時は、PK方式により勝敗を決定する。
  - ③ 決勝戦においては、10分間(前後半各5分間)のプレーイングタイムの延長戦を行い、決定しない場合はPK方式により勝敗を決定する。
  - ④ 延長戦に入る前のインターバルは5分間とする。
  - ⑤ PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。
- (10) タイムアウトは、準決勝及び決勝を除いて適用しない。

15. 懲 罰

- (1) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
- (2) 本大会期間中に警告の累積が2回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
- (3) 前項により出場停止処分を受けたとき、1次ラウンド終了時点で警告の累積が1回るとき、または、本大会の終了のときに、警告の累積は消滅する。
- (4) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
- (5) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が決定する。

16. 参 加 料 等

参加料 25,000円(消費税込)、審判不帯同料 16,500円(消費税込)

17. 参 加 申 込

- (1) 参加申込書に記載し得る人員は、選手20名・役員4名とする。
- (2) 参加申込は所定の申込書(Excel)に必要事項を記入し、期日までに所属地区サッカー協会を通じて申込先(A)及び(B)宛てにE-mailで送付すること。  
※チームは事前に所属地区協会の申込みアドレスを確認すること。

- (3) 参加料 25,000 円(消費税込)は申込と同時に申込先(B)へ納入すること。
- (4) 親権者の承認印のある親権者同意書を申込先(A)に送付すること。なお、2019 年度中に提出済みの場合は不要。
- (5) 申込締切日:2019 年 12 月 19 日(木) 17 時まで 厳守
- (6) 上記(5)申込締切日以降の参加申込内容の変更は原則認めない。
- (7) 申 込 先 (A) (公財)北海道サッカー協会

〒062-0912 札幌市豊平区水車町 5 丁目 5-41  
 北海道フットボールセンター内  
 TEL 011-825-1100 FAX 011-825-1101

- ・参加申込書(E-mail)
- ※選手登録番号を必ず記載のこと。
- ・プライバシーポリシー同意書(E-mail)
- ・親権者同意書(郵送)

(B) (一社)札幌地区サッカー協会

〒064-0931  
 札幌市中央区中島公園 1-5 札幌市中島体育センター内  
 TEL 011-531-7553 FAX 011-531-7553

E-mail:taikai-sfa@sfa-rc.net

- ・参加申込書(E-mail)
- ※選手登録番号を必ず記載のこと。
- ・参加料 25,000 円(消費税込)
- ・審判不帯同料 16,500 円(消費税込)
- ・大会参加料及び審判不帯同料振込口座  
 北洋銀行 東屯田支店 普通 3535541  
 一般社団法人札幌地区サッカー協会  
 専務理事今枝 映人(イマエダ アキヒト)

- 18. 組 合 せ 組み合わせは、(公財)北海道サッカー協会において抽選し決定する。なお、組み合わせ結果は(公財)北海道サッカー協会の公式ホームページにて確認すること。  
<http://www.hfa-dream.or.jp/>(大会情報・フットサル)
- 19. 帯 同 審 判 (1) 参加地区チームは、2 級以上の公認フットサル審判員を 1 チームにつき 1 名帯同させること。その氏名・級を参加申込書に記入すること。  
 (2) 帯同審判員は、大会 2 日目午前までその業務に当たるものとする。  
 (3) 帯同審判員は、役員(監督は除く)と兼ねることはできる。  
 (4) 審判員を帯同出来ない時には、不帯同審判料 16,500 円(消費税込)を申込先(B)に納入すること。
- 20. 監 督 会 議 (1) 日 時 : 2020 年 2 月 1 日(土) 8 時 10 分から  
 (2) 会 場 : 北ガスアリーナ札幌46 1階多目的室
- 21. 開 会 式 (1) 日 時 : 2020 年 2 月 1 日(土) 8 時 40 分から(予定)  
 (2) 会 場 : 北ガスアリーナ札幌46 1階多目的室
- 22. 表 彰 及び閉会式 (1) 優勝、準優勝、第 3 位には(公財)北海道サッカー協会並びに共催者から表彰状及びトロフィーを授与する。なお、優勝チームには(公財)北海道サッカー協会杯を授与して次回までこれを保持する。また、(一社)北海道フットサル連盟から優勝以下第 3 位まで表彰状を授与する。  
 (2) 共催者から優勝、準優勝、最優秀選手賞(MVP)を授与する。  
 (3) 表彰式並びに閉会式は、決勝戦終了後に試合会場で行う。
- 23. 負 傷 及 び 事故の責任 (1) 大会期間中の負傷及び事故の責任は、当該チームが負うものとする。なお、医師及び救急用具の準備は各チームの責任において行うこととする。  
 (2) 選手はスポーツ安全保険または、それに準じた保険に加入していること。
- 24. そ の 他 (1) マッチコーディネーションミーティング  
 ① 1 次ラウンド:監督会議時に併せて実施する。

- ② 決勝ラウンド:各試合競技開始時間の40分前(ただし、第1試合は試合開始30分前)に、ピッチ上オフィシャル席前にて行う。
- ③ マッチコーディネーションミーティングは、運営スタッフ、両チームの監督及び審判員出席のもと以下について行う。ただし、準決勝及び決勝においては、JFA 認定マッチコミッショナーが加わり行うこととする。
  - (ア) 選手証はチェックのため、監督会議に持参すること。なお、決勝ラウンドでは、特に指示がない限り選手証の提出は不要。
  - (イ) FP 及び GK それぞれの正副2種類のユニフォーム(パワープレーを行うチームはパワープレー用ユニフォームも含む)、競技中に着用するビブス(メーカー は不問。対戦チームのユニフォーム色も考慮し、複数色のビブスの用意があるのが望ましい。)を各色1枚持参すること。両チームのユニフォーム等の色を決定する。
  - (ウ) タイムスケジュール、出場停止選手、試合前セレモニーの進行内容、モラル、その他通達事項の遵守などについて確認を行なう。
- (2) 1次ラウンドのメンバー表は、各試合40分前(ただし、第1試合は試合開始30分前)に自身が試合を行うピッチオフィシャル席にいる、運営責任者へ提出すること。
- (3) 選手証  
各チームの登録選手は、原則としてJFA発行の選手証を持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。  
※選手証とは、JFA WEB 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したものであり、スマートフォンやPC等の画面に表示したものは原則として認めない。
- (4) チームの監督は、監督会議の出席及び各試合ともベンチに入ることを義務付ける。ただし、やむを得ず、監督会議に出席することが出来ない場合又は試合のベンチ入りが出来ない場合は、速やかに所属地区協会を通じて電子メールにより(公財)北海道サッカー協会に理由及び代理出席者(参加申込書記載の役員から)氏名を届け出ること。また、不測の事態により、当日急遽欠席する場合は、電話等で主管協会に連絡すること。  
なお、無断欠席の場合は、原則試合出場を認めないものとする。
- (5) 選手の資格に関して不都合な行為等があった場合、そのチームの出場を停止する。
- (6) 競技時間中、ウォーミングアップ時間中を問わず、自分のベンチにおいて摂取可能な飲料は「水のみ」に限定する。
- (7) 震災等、不測の事態が発生した場合には、本大会運営委員会において協議の上対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。
- (8) 本開催要項に記載のない事項については、(公財)北海道サッカー協会フットサル委員会にて決定する。

以上